

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 4 年 11 月 8 日(2022.11.8)

【公開番号】特開 2020-91850(P2020-91850A)
【公開日】令和 2 年 6 月 11 日(2020.6.11)
【年通号数】公開・登録公報 2020-023
【出願番号】特願 2019-198730(P2019-198730)
【国際特許分類】
G 1 6 H 1 0 / 6 0 (2 0 1 8 . 0 1)
【 F I 】
G 1 6 H 1 0 / 6 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 4 年 10 月 28 日(2022.10.28)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

少なくとも一患者を含む一人以上の使用者がアクセスすることができる医療システムで前記患者の健康データを交換する方法であって、

前記患者の携帯装置の携帯アプリケーションで識別データを生成し、前記携帯アプリケーションでこの識別データを認証部に送信する少なくとも 1 回の認証工程、

前記医療システムの前記使用者のデータサーバーにアクセスするアクセス権を許可部で割り当てる少なくとも 1 回の許可工程、

前記患者の認証および許可に成功すると、前記患者の生体試料を前記患者と関連付け、前記携帯アプリケーションで少なくとも 1 つの試料識別情報を前記データサーバーに提供する少なくとも 1 回の関連付け工程、

30

前記許可部で許可に成功すると、前記データサーバーで前記生体試料の少なくとも 1 つの分析結果を受信する少なくとも 1 回の健康データ受信工程、および

前記患者の認証および許可に成功すると、前記データサーバーは前記患者に対し前記携帯アプリケーションを介して前記分析結果にアクセスするのを許可する少なくとも 1 回の健康データアクセス工程を含む、方法。

【請求項 2】

前記携帯装置のタグ読み取り機を用いて前記携帯装置で前記生体試料を識別することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

40

前記携帯装置はバーコードおよび R F I D からなる群から選択されるタグを用いて前記生体試料を識別し、前記識別データは電話番号であり、前記識別データはショート・メッセージ・サービス (S M S) により送信されるコードで確認される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記携帯アプリケーションを介して前記患者が前記医療システムの他の使用者に前記分析結果へのアクセスを許可または拒絶すること、および / または前記携帯アプリケーションを介して前記患者が前記医療システムの他の使用者に前記分析結果へのアクセス権を割り当てることを含む少なくとも 1 回の制御工程をさらに含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

50

【請求項 5】

前記携帯アプリケーションを介して前記患者は前記許可部にアクセス情報を提供し、前記許可部は前記アクセス情報に基づいて許可を与えるか拒絶をし、前記データサーバーは前記許可部からの許可に基づいて前記分析結果へのアクセスを許可または拒絶する、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記患者の認証に成功すると、前記許可部は前記患者のアクセス権を決定し、前記携帯アプリケーションを介して前記患者が前記試料識別情報を前記データサーバーに提供することを可能にする、請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記生体試料の前記分析結果が分析装置で生成され、前記許可部が前記分析装置の前記データサーバーへのアクセスの許可に成功した場合、前記分析装置は前記分析結果を前記データサーバーに提供する少なくとも 1 回の分析工程をさらに含む、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 8】

前記分析装置は前記分析結果を自動的にアップロードする、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の携帯アプリケーションを実行するプログラム手段を含む、携帯装置のプロセッサで実行される、コンピュータプログラム。

【請求項 10】

請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の方法を完全にまたは部分的に実行するプログラム手段を含む、医療システムのコンピュータまたはコンピュータネットワークで実行されるコンピュータプログラムであって、

認証部で携帯アプリケーションから識別データを受信し、

許可部でデータサーバーにアクセスする前記医療システムの各使用者のアクセス権を割り当て、

前記データサーバーで前記携帯アプリケーションから少なくとも 1 つの試料識別情報を受信し、

前記許可部で許可に成功すると、前記データサーバーで前記生体試料の少なくとも 1 つの分析結果を受信し、

認証および許可に成功すると、前記携帯アプリケーションを介して前記データサーバーでの前記分析結果へのアクセスを許可する

プログラム手段を含む、コンピュータプログラム。

【請求項 11】

前記携帯装置の携帯アプリケーションにより前記患者の識別データを生成し、前記携帯アプリケーションにより前記識別データを認証部に送信すること、

前記携帯アプリケーションにより少なくとも 1 つの試料識別情報をデータサーバーに提供して前記患者の生体試料を前記患者と関連付けること、および

前記携帯アプリケーションを介して前記データサーバーにアクセスし、前記分析結果にアクセスすることを含む、

請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の医療システムで患者の健康データを交換する方法を完全にまたは部分的に実行するようにプログラムされた少なくとも 1 つのプロセッサを含む、携帯装置。

【請求項 12】

前記分析結果に基づく少なくとも一項目の健康情報を前記患者に対して表示するように構成される少なくとも 1 つの表示部をさらに含む、請求項 11 に記載の携帯装置。

【請求項 13】

少なくとも 1 つのタグ読み取り機をさらに含み、このタグ読み取り機は前記携帯装置を用いて前記生体試料を識別するように構成される、請求項 11 または 12 に記載の携帯装置。

10

20

30

40

50

【請求項 14】

前記識別データはOpenID Connectのフローを用いて取得されるか、および/または電話番号であり、前記識別データはショート・メッセージ・サービス(SMS)により送信されるコードで確認される、請求項11～13のいずれか1項に記載の携帯装置。

【請求項 15】

少なくとも一患者を含む一人以上の使用者がアクセスすることができる医療システムで前記患者の健康データを交換するサーバーシステムであって、

前記患者の携帯装置の携帯アプリケーションで生成される識別データを受信し、前記患者を認証するように構成される少なくとも1つの認証部、

健康データを保存するように構成される少なくとも1つのデータサーバー、および

10

前記データサーバーにアクセスする前記使用者のアクセス権を割り当てるように構成される少なくとも1つの許可部を含み、

前記許可部で患者の許可に成功すると、前記データサーバーは前記患者の生体試料の少なくとも1つの試料識別情報を受信するように構成され、前記許可部で許可に成功すると、前記データサーバーは前記生体試料の少なくとも1つの分析結果を受信するように構成され、前記許可部で前記患者の許可に成功すると、前記データサーバーは前記患者に対し前記携帯アプリケーションを介して前記分析結果にアクセスするのを許可する、サーバーシステム。

【請求項 16】

前記許可部は、前記医療システムの他の使用者に前記分析結果へのアクセスを前記患者が許可または拒絶し、および/または前記医療システムの他の使用者に前記分析結果へのアクセス権を前記患者が割り当てることを可能にするように構成され、前記許可部はアクセス情報を前記患者から受信するように構成され、前記許可部は前記アクセス情報に基づいて許可を与えるか拒絶するように構成され、前記データサーバーは前記許可部からの許可に基づいて前記分析結果へのアクセスを許可または拒絶するように構成される、請求項15に記載のサーバーシステム。

20

【請求項 17】

請求項15または16に記載の少なくとも1台のサーバーシステムおよび

請求項11～14のいずれか1項に記載の少なくとも1つの携帯装置を含む、健康データを交換する医療システム。

30

40

50